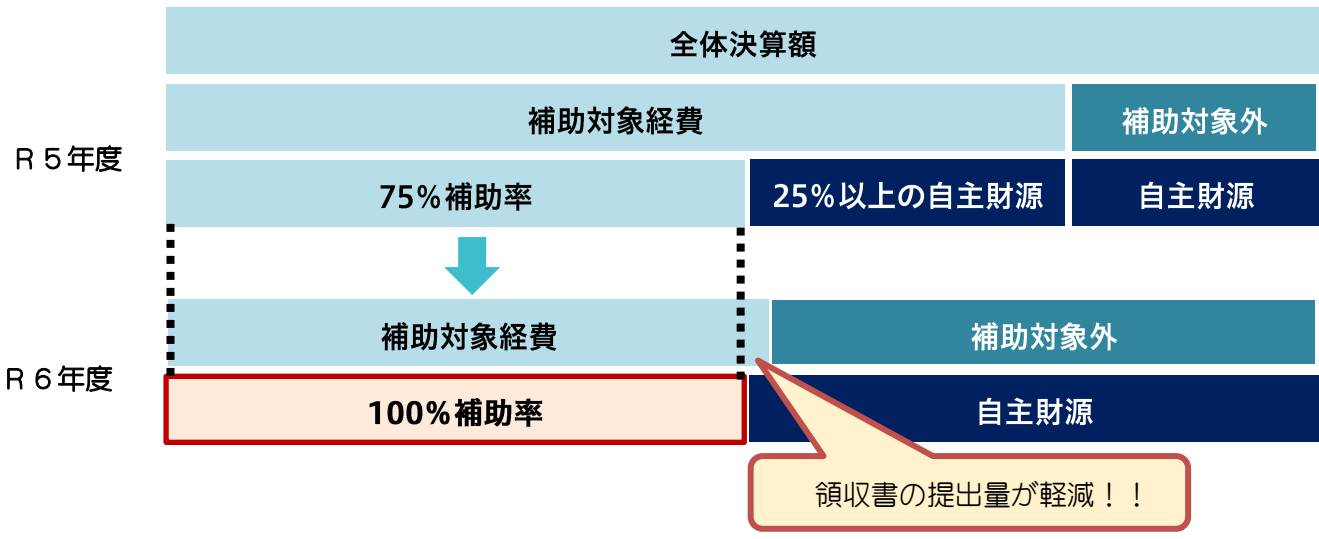


〈 補助金申請・様式の変更点 〉

① 活動費の補助率が75%から100%に変更となりました。

- もらえる補助金額の変更はございません。
- 補助対象経費の25%以上必要であった自主財源部分の領収書の提出が不要となります。
(例：75万円の補助金をもらうために、100万円以上の領収書の提出が必要⇒75万円以上の領収書の提出でOK)



② 予算・決算様式が変更されました。

総括表

新しい様式 1-1、11-1 (前回の様式旧 1-1、11-1 はなくなり、旧 1-2、11-2 を集約)

令和6年度 大阪市西淀川区地域活動協議会補助金 年間事業計画書及び収支予算書 (様式1-1)

1. 収入

収入科目	金額	備考
地域活動協議会活動費補助金		
地域活動協議会運営費補助金		
事業収入		
自主財源等		
合計		

補助金以外の収入は「事業収入(参加費、売上金、会館使用料収入)」と「自主財源等(その他の自主財源など)」に変更

活動分野(指定分野、その他)を変更

事業	事業		①全体事業経費	②活動費補助対象経費	備考
	番号	事業名			
ア 防 犯 ・ 防 災	1				
	2				
	3				
	4				
	5				
イ 福 祉 ・ 健 康	1				
	2				
	3				
	4				
推進	5				
活動費合計					
運営費					
合計(活動費合計+運営費)					

感染症対策補助対象経費、みなし人件費等算出項目を削除

運営費は、全体事業経費、補助対象経費を入力

補助金申請額	活動費	
	運営費	
	合計	

活動費

新しい様式 1-2、11-2 (旧 1-3、11-3) の変更点

(様式 1-2)

令和6年度 大阪市西淀川区地域活動協議会補助金 事業別実施計画及び収支予算書

地域活動協議会

1. 実施計画

活動分野(事業目的)	事業番号
事業名称	
開催月日	
開催場所	
参加者数	
※事業内容を具体的にご記入ください。(いつ、どこで、誰が、何を、どのように 等)	
事業効果の測定方法	

スタッフ労力積算表を削除

事業効果の測定は、対象外経費のみの場合は、不要

2. 収支予算 (単位:円)

事業収入		事業支出			
収入科目	予算額	経費区分	補助対象経費	補助対象外経費	内訳等
参加費 売上金 会館使用料収入					
合計		合計	0	0	支出合計 0

感染症対策補助経費の欄を削除

事業収入は当活動で直接収入のあった金額のみ計上

事業収入欄には、「補助金」「自主財源」の記載は不要

補助対象外経費は、領収書の添付は不要ですが、金額は記載してください

運営費

新しい様式 1-3、11-3 (旧 1-4、11-4) の変更点

(様式 1-3)

令和6年度 大阪市西淀川区地域活動協議会補助金 運営費補助金事業計画及び収支予算書

地域活動協議会

1. 実施計画

事業目的	地域活動協議会は、校区等地域を単位として、地域住民の組織をはじめ、ボランティア団体、NPO、企業など地域のまちづくりに関する様々な市民活動団体が幅広く参画し、民主的で開かれた組織運営と会計の透明性を確保しながら、防犯・防災、子ども・青少年、福祉など様々な分野において、地域課題に対応するとともに地域のまちづくりを推進することを目的として形成、活動しており、団体間の調整や地域住民からの相談をはじめとして多くの事務を有し、〇〇地域活動協議会の拠点として運営を行う必要がある。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 各種会議の運営 活動の実質的な実施主体間の調整事務 地域住民による点検、評価の機会の提供及び意見等集約 その他庶務
実施期間	
実施場所	

スタッフ人数記載欄を削除

活動費と同様に、収入欄には「補助金」「自主財源」の記載は不要

2. 収支予算

(単位:円)

収入		支出			
収入科目	予算額	経費区分	補助対象経費	補助対象外経費	内訳
合計	0		0	0	支出合計 0